

(仕様書第 3 号様式)

かながわコミュニティカレッジ運営業務実施報告書

令和 6 年 10 月～令和 7 年 1 月分

(令和 7 年 1 月 25 日現在)

1 業務の名称

令和 6 年度かながわコミュニティカレッジ運営業務

2 実施した業務の内容等

実施日時	実施方法・内容等	備考
10 月 26 日 ～ 1 月 25 日	○講座開催計画等の策定 ○講座企画実施団体への支援業務 ・令和 6 年度講座開催計画に沿って、全計画講座の企画実施団体又は講師と打合せをする等、講座開催時期や内容等の調整・確認を行った。 ・特にコミュニティカレッジでの講座実施経験が少ない団体には講座運営について引き続き個別に相談・助言を行った。	
10 月 26 日 ～ 1 月 25 日	○受講生募集のための広報 ・1 月以降に開催する主催講座、連携講座の募集チラシをそれぞれ作成、県内の公共施設等へ送付・配架依頼した。 (作成数: 4 件、送付先: 約 800 件)。 ・講座情報を下記の媒体を通じて告知した。 県のたより、かながわコミュニティカレッジのホームページ (県の HP 及び受託団体運営 HP)、講座修了生向けメール、基金事業課・NPO 協働推進課のメールマガジン、県の Twitter、Facebook、Peatix、県民センター 1 階デジタルサイネージ、県内市民活動支援センター・社会福祉協議会の WEB 広報への依頼等 ・11 月 16 日、17 日に県民センターで開催されたかながわ市民活動フェアで、年間パンフレットや受講生募集チラシを配架した。 ・「かながわ人生 100 歳時代ネットワーク (※)」の定例意見交換会に参加し、かながわコミュニティカレッジの紹介、講座情報の提供などを行った。 (※) 行政、大学、企業、NPO 等が連携し協働して、県民の学べる場や機会を「つくり」、また、活躍できる場に「つなげる」しくみを創出するためのネットワーク	

10月26日 ～ 1月25日	○修了生の地域・社会活動への参加促進や活動支援など ・受講生交流サロンの企画 令和6年度の主催講座受講生を対象に開催する「受講生交流サロン」の企画準備を進めた。1月中旬に対象者への案内を郵送と講座での配布を行った。概要は以下のとおり。 日程 令和7年3月15日（土）13：30～15：30 会場 かながわコミュニティカレッジ講義室 定員 35名 受講対象者 主催講座受講生約640名 チラシを郵送または配布等 参加費 無料 内容 アイスブレイク（回想法を活用して） 地域活動事例の紹介 NPO法人宮ノマエストロ 代表理事 高橋裕子 （平成27年度コミカレ受講生） グループトーク、交流 ・受講生フォローアップのサポート 講座終了後、受講生フォローアップを希望する団体には、講義室の貸し出しや受講生への案内を行った。 「聞き書きボランティア養成講座」 「大人のひきこもりと発達障がいを考える講座」 「防災教育ファシリテーター養成講座（初級編）（上級編）」 「シニアライフアドバイザー養成講座」 「歌うチャージング体操リーダー養成講座」 「共助の地域づくりを推進する講座」3月中旬予定 「野生動物リハビリテーター養成講座（講義編）」3月16日予定 （上記以外にも、講座実施団体が独自にフォローアップを実施している講座がある。） ・ボランティアサロン・相談窓口の周知・見学ツアー 県民活動サポートセンター9階、10階のボランティアサロン及びボランティア活動相談窓口の周知及び現場案内を試験的に実施した。講座終了後、希望者を募り、9階、10階の見学会を開催した。スタッフが案内役となり、ボランティアサロンの利用目的や使い方、ボランティア活動相談窓口の様子、その他コピー機、図書などの説明を行った。数名から10名程度の希望者があり、今後の利用が見込まれる。 ・メール配信 過去の受講生（メール配信希望者）と、県のホームページ経由で申込のあったメール配信登録者に宛て、講座情報やボランティア活動相談窓口の案内を掲載したメールを配信した。 （配信日：12月21日、配信件数：4,046件 ※不達除く） ・情報紙の配架 県内の市民活動支援施設、社会福祉協議会等が定期的に発行している情報紙を、2つの講義室内に設置しているラックにそれぞれ配架して、受講生の活動に役立つ情報提供を行った。	
-------------------------------	---	--

3 その他報告事項、所見など

(1) 受講生インタビューの実施

- 令和6年度に下記講座を修了された2名の方に、受講の動機や感想、受講後の活動などのインタビューを行った。今後記事にまとめて、かながわコミュニティカレッジのホームページで紹介する予定。

「発達障がい児地域支援コーディネーター養成講座（実践編）」

「新聞記者に学ぶ文章・写真・編集パワーアップ講座（オンライン）」

(2) 令和6年2月26日開催の「かながわコミュニティカレッジ運営業務委託団体選考第2次審査」で、委員からいただいた意見を受けて実施した事項（継続）

- 障がいのある方に安心して受講申し込めるよう、「かながわコミュニティカレッジ講座におけるバリアフリーの推進」について、講座募集チラシ及び神奈川県コミュニティカレッジホームページに掲載している。なお、本期間には、手話通訳等の希望者はなかった。

・ セキュリティガイドラインの講座実施団体への提示

個人情報の漏洩防止対策として主催講座・連携講座の講座実施団体にかながわコミュニティカレッジの個人情報に関わるガイドラインを示している。

- 主な内容
- ・ 個人情報の取得時、転記時、受講決定通知等の封入、送付時の確認事項
 - ・ F A X送信時、電子メールの送信時の確認事項
 - ・ 保管・廃棄の際の確認事項
 - ・ 再委託、講座企画実施団体に対する注意喚起

以 上